

泉小学校 グランドデザイン

「夢や希望を持って輝き、ともに生きる子ども」

- すべての子どもが意欲をもって、学習に参加し、ともに学び合う授業づくり
- 小から中へと学びをつなげていく教育の推進
- コスモスプラン（読むこと、書くこと、行うこと）

- ①素直で明るく、優しい心を持った子（情）
- ②よく考えて正しく判断し、行動できる子（知）
- ③丈夫な体と粘り強い心を持った子（意）（体）

- 安心して子どもを託せる学校
- 子どもたちが日々楽しみにする学校
- 地域と共にある学校
- ★自分たちの地域に誇りと愛情を持ち、心豊かに育ててほしいと願う。

- 「早寝、早起き、朝ご飯」運動の推進
- メディアコントロールへの取り組み
- コミュニティ・スクールによる地域と協働した学習支援

しっかり聞いて、はっきり話す泉の子

自分で考えて、行動する泉の子

すすんで学び、力をのばす泉の子

学力向上

- 学習内容の確実な定着を図る。
- 「前のめりに学ぶ」授業を創造する。

児童理解と心の居場所づくり

- すべての児童が安心して学校・学級生活を送れるようにする。
- いじめや不登校を生まない学校にする。

落ち着いた学校・学級づくり

- 児童が安心して過ごせるように、落ち着いた雰囲気の学校・学級にする。

そのために

平成30年度 合言葉

笑顔であいさつ、すすんで学ぶ、泉の子

- ・ 追究の見通しが持てる学習課題の設定
- ・ 友だちと考え合い、深め合う場の充実
- ・ 見返しや定着・発展問題を行い、ねらいを達成させる「見とどけ」の指導

- ・ 教科書やドリル等を用いた繰り返し学習
- ・ ドリル時間の設定と個別指導
- ・ 算数検定(每学期)、漢字検定(年1回)の実施

- ・ これまでの学年のクリア・チャレンジ問題を用いた継導、授業と連動させた家庭学習指導 10ラ
- ・ 学習支援ボランティア「花まるいずみ」、家庭学習支援ボランティアによる支援

- ・ 低学年児童と高学年児童との交流（1・6年、2・5年、3・4年）
- ・ 縦割りなかよし清掃
- ・ 児童会祭り
- ・ 読み聞かせ、ペア読書

- ・ 年2回、学級づくりのあり方についての職員研修の実施

- ・ いじめ不登校の早期発見、早期対応
- ・ 児童理解の時間の設定と校内支援会議の推進

- ・ 体ほぐしの運動による心と体の調整
- ・ 学級の係活動、児童会活動の充実と自己肯定感、自己有用感の醸成（役割を果たす姿を承認して、児童のよさを伸ばす指導）

新学習指導要領実施に向けた準備

- ・ 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくり
- ・ 英語指導・ドリル時間の活用 等

コミュニティ・スクールの推進

- ～地域とともにある学校づくりに向けて～
- ・ 運営委員会、推進委員会の推進
- ・ 学校支援ボランティアの組織化 等